

令和6年4月30日

赤穂市長 様

赤穂市立野外活動センター赤穂市指定管理者  
神姫バスグループ共同事業体  
代表団体 神姫トラストホールディング株式会社  
代表取締役 切原 慎治

令和5年度 赤穂市立野外活動センターの事業報告について

赤穂市立野外活動センター指定管理者管理運営基準4-(2)-イの規定に基づき、令和5年度  
管理委託に係る事業について、別紙のとおり報告いたします。



1. 令和5年度 野外活動センター利用状況

区分		件数	利用者数		使用料徴収額	
			実人数	延人数	施設使用料	実費弁償料
市内	幼児	17 件	291 人	307 人	0	19,920
	小学生	37 件	1,150 人	1,478 人	0	247,540
	中学生	1 件	21 人	21 人	0	0
	高校生	5 件	173 人	334 人	0	136,270
	一般	569 件	3,086 人	4,021 人	0	22,870
	小計	629 件	4,721 人	6,161 人	0	426,600
市外	幼児	1 件	15 人	45 人	8,000	24,840
	小学生	8 件	143 人	291 人	31,700	134,320
	中学生	0 件	0 人	0 人	0	0
	高校生	3 件	61 人	122 人	12,000	50,840
	一般	617 件	2,006 人	3,778 人	264,690	70,760
	小計	629 件	2,225 人	4,236 人	316,390	280,760
合計		1,258 件	6,946 人	10,397 人	316,390	707,360

## 2. 管理業務の利用状況（人数・件数）

		利用者人数・区分(実数)					合計	延人数		合計	件数		合計
		幼児	小学生	中学生	高校生	一般		市内	市外		市内	市外	
4月	令和5年	115	153	13	43	1,223	1,547	1,240	594	1,834	256	109	365
	令和4年	162	239	30	21	995	1,447	1,205	601	1,806	229	117	346
	増減	-47	-86	-17	22	228	100	35	-7	28	27	-8	19
5月	令和5年	43	70	18	2	395	528	518	341	859	45	50	95
	令和4年	40	77	10	1	409	537	548	370	918	53	59	112
	増減	3	-7	8	1	-14	-9	-30	-29	-59	-8	-9	-17
6月	令和5年	18	47	7	1	214	287	248	200	448	32	38	70
	令和4年	40	53	1	1	224	319	330	193	523	36	36	72
	増減	-22	-6	6	0	-10	-32	-82	7	-75	-4	2	-2
7月	令和5年	23	172	24	3	343	565	545	311	856	37	39	76
	令和4年	41	63	6	9	246	365	352	241	593	39	37	76
	増減	-18	109	18	-6	97	200	193	70	263	-2	2	0
8月	令和5年	31	171	25	53	326	606	486	435	921	38	49	87
	令和4年	41	167	32	19	294	553	380	639	1,019	31	63	94
	増減	-10	4	-7	34	32	53	106	-204	-98	7	-14	-7
9月	令和5年	55	123	10	1	334	523	528	285	813	42	46	88
	令和4年	20	91	7	3	276	397	460	202	662	40	38	78
	増減	35	32	3	-2	58	126	68	83	151	2	8	10
上期計	令和5年	285	736	97	103	2,835	4,056	3,565	2,166	5,731	450	331	781
	令和4年	344	690	86	54	2,444	3,618	3,275	2,246	5,521	428	350	778
	増減	-59	46	11	49	391	438	290	-80	210	22	-19	3
10月	令和5年	19	53	7	85	257	421	593	268	861	52	52	104
	令和4年	26	82	3	1	365	477	423	318	741	57	54	111
	増減	-7	-29	4	84	-108	-56	170	-50	120	-5	-2	-7
11月	令和5年	24	136	1	0	335	496	461	373	834	34	54	88
	令和4年	44	136	15	3	426	624	495	407	902	42	62	104
	増減	-20	0	-14	-3	-91	-128	-34	-34	-68	-8	-8	-16
12月	令和5年	31	47	7	0	236	321	246	262	508	21	35	56
	令和4年	30	67	4	2	291	394	311	256	567	30	36	66
	増減	1	-20	3	-2	-55	-73	-65	6	-59	-9	-1	-10
1月	令和5年	16	78	3	0	588	685	709	182	891	20	35	55
	令和4年	9	31	25	20	447	532	464	238	702	20	43	63
	増減	7	47	-22	-20	141	153	245	-56	189	0	-8	-8
2月	令和5年	26	28	2	0	290	346	173	387	560	21	55	76
	令和4年	24	37	1	1	240	303	158	339	497	23	54	77
	増減	2	-9	1	-1	50	43	15	48	63	-2	1	-1
3月	令和5年	29	118	14	25	435	621	414	598	1,012	31	67	98
	令和4年	35	97	6	18	449	605	447	495	942	44	71	115
	増減	-6	21	8	7	-14	16	-33	103	70	-13	-4	-17
下期計	令和5年	145	460	34	110	2,141	2,890	2,596	2,070	4,666	179	298	477
	令和4年	168	450	54	45	2,218	2,935	2,298	2,053	4,351	216	320	536
	増減	-23	10	-20	65	-77	-45	298	17	315	-37	-22	-59
合計	令和5年	430	1,196	131	213	4,976	6,946	6,161	4,236	10,397	629	629	1,258
	令和4年	512	1,140	140	99	4,662	6,553	5,573	4,299	9,872	644	670	1,314
	増減	-82	56	-9	114	314	393	588	-63	525	-15	-41	-56

### 3. 利用の料金の収入実績

		施設使用料	実費弁償料	小計	自主事業収入	総計
4月	令和5年度	30,850	36,920	67,770	436,376	504,146
	令和4年度	35,880	37,160	73,040	498,804	571,844
	増減	-5,030	-240	-5,270	-62,428	-67,698
5月	令和5年度	30,560	26,000	56,560	549,309	605,869
	令和4年度	29,440	14,260	43,700	650,936	694,636
	増減	1,120	11,740	12,860	-101,627	-88,767
6月	令和5年度	14,600	9,280	23,880	359,165	383,045
	令和4年度	16,890	21,130	38,020	338,151	376,171
	増減	-2,290	-11,850	-14,140	21,014	6,874
7月	令和5年度	18,270	115,190	133,460	532,125	665,585
	令和4年度	10,030	19,540	29,570	520,950	550,520
	増減	8,240	95,650	103,890	11,175	115,065
8月	令和5年度	24,620	96,870	121,490	729,798	851,288
	令和4年度	45,630	104,120	149,750	877,777	1,027,527
	増減	-21,010	-7,250	-28,260	-147,979	-176,239
9月	令和5年度	22,180	66,880	89,060	446,038	535,098
	令和4年度	12,570	53,700	66,270	511,158	577,428
	増減	9,610	13,180	22,790	-65,120	-42,330
上期計	令和5年度	141,080	351,140	492,220	3,052,811	3,545,031
	令和4年度	150,440	249,910	400,350	3,397,776	3,798,126
	増減	-9,360	101,230	91,870	-344,965	-253,095
10月	令和5年度	19,910	133,260	153,170	466,486	619,656
	令和4年度	26,620	1,670	28,290	482,167	510,457
	増減	-6,710	131,590	124,880	-15,681	109,199
11月	令和5年度	30,320	49,900	80,220	405,122	485,342
	令和4年度	30,000	10,900	40,900	527,941	568,841
	増減	320	39,000	39,320	-122,819	-83,499
12月	令和5年度	29,580	24,320	53,900	258,897	312,797
	令和4年度	21,220	1,820	23,040	285,960	309,000
	増減	8,360	22,500	30,860	-27,063	3,797
1月	令和5年度	14,090	40,770	54,860	213,089	267,949
	令和4年度	22,420	450	22,870	205,830	228,700
	増減	-8,330	40,320	31,990	7,259	39,249
2月	令和5年度	35,420	28,190	63,610	377,339	440,949
	令和4年度	28,540	25,550	54,090	305,702	359,792
	増減	6,880	2,640	9,520	71,637	81,157
3月	令和5年度	45,990	79,780	125,770	549,343	675,113
	令和4年度	41,760	47,480	89,240	533,197	622,437
	増減	4,230	32,300	36,530	16,146	52,676
下期計	令和5年度	175,310	356,220	531,530	2,270,276	2,801,806
	令和4年度	170,560	87,870	258,430	2,340,797	2,599,227
	増減	4,750	268,350	273,100	-70,521	202,579
合計	令和5年度	316,390	707,360	1,023,750	5,323,087	6,346,837
	令和4年度	321,000	337,780	658,780	5,738,573	6,397,353
	増減	-4,610	369,580	364,970	-415,486	-50,516

#### 4. 管理業務に係る経費の収支状況

##### 《収入》

項目	計画金額	実績金額	備考
指定管理料	9,600,000	9,600,000	
使用料収入等	1,570,000	1,023,750	
自主事業収入	2,243,500	5,135,200	
その他収入	80,000	187,887	自動販売機手数料
合計	13,493,500	15,946,837	

##### 《支出》

項目	計画金額	実績金額	備考	
人件費	給与・賞与	6,047,700	5,832,737	
	法定福利費	283,300	149,871	
	厚生福利費	70,000	85,596	
小計	6,401,000	6,068,204		
事務費	消耗品費	530,000	708,066	自主事業開催経費含
	図書印刷費	10,000	0	
	通信運搬費	297,000	291,170	
	宣伝広告費	60,000	66,024	
	教育実習費	25,000	23,179	
小計	922,000	1,088,439		
管理費	委託費	535,000	532,172	
	旅費	220,000	185,850	
	水光熱費	980,000	649,480	電気代
			245,738	水道代
			32,611	ガス代
	修繕費	400,000	431,035	
	燃料油脂費	100,000	36,617	
	諸施設使用料	42,000	799,472	
	被服費	20,000	0	
	諸手数料	—	315,550	
	その他経費	145,000	1,131,954	自主事業開催経費含
租税公課	810,000	624,229	清算消費税含 (567,151円)	
小計	3,252,000	4,984,708		
事業費	保険料	100,000	108,081	
	一般管理費	879,000	3,697,405	
小計	979,000	3,805,486		
合計	11,554,000	15,946,837		

#### 5. 自主事業にかかる経費の収支状況

##### ＜収入＞

項目	金額	備考
ドームテント設置・運営事業	3,480,000	
バーベキュー・牡蠣食材販売事業	870,000	
アウトドア・バーベキュー用具等提供事業	83,200	
バーベキュー用具等物品販売事業	174,600	
自動販売機設置手数料	187,887	
その他事業	527,400	
合計	5,323,087	

##### ＜支出＞

項目	金額	備考
ドームテント設置・運営事業	338,596	
バーベキュー・牡蠣食材販売事業	624,637	販売品仕入れ経費
バーベキュー用具等物品販売事業	36,516	販売品仕入れ経費
その他事業	13,537	
合計	1,013,286	

収入	5,323,087
支出	1,013,286
差額	4,309,801

## 6. 管理業務等の実施状況

### (1) はじめに

令和5年度の主な取り組みは、昨年度設置したグランピング施設の利用定着化、新型コロナウイルスによる行動制限解除後の施設利用増加に向けた取り組みをテーマとし、施設運営に当たりました。

またレンタル用品の更新や定期的な整備、提供する食材メニューの更新など、施設利用増加と比例するように新規利用者が増加することを想定し、施設の満足度向上を図るためのソフト整備も実施しました。なお今年度も引き続き、月に複数日の施設整備を設けたことにより、施設内の美観維持や設備改修を行えたことにより、快適な施設環境を提供いたしました。

#### ①新たな施設の姿 ～ドームテントの設置～

令和3年3月に設置したドームテントが開設2年経過し、一定の認知度を得られたものの、施設の近隣に類似施設が開設されたこともあり、前年度より利用が減少する結果となりました(下表利用状況表参照)。

利用者の中には、昨年度同様に複数回ご利用いただいている方や、中には5回以上のご利用の方など、また京阪神地区からの利用も全体の2割を占め、満足度や認知度の高まりを実感する1年となりました。

利用増加の一方、施設の老朽化や損傷も目立ち、次年度には全体改修を計画しており、改修による利用減少はあるものの満足度の高い施設を目指してまいります。



【ドームテント利用状況】 ※稼働率=利用棟数÷月間利用可能棟数

月	利用件数	宿泊者数	利用棟数	稼働率(%)
4月	29	89	30	53.6
5月	30	84	31	53.4
6月	22	59	22	39.3
7月	34	110	35	60.3
8月	42	154	45	77.6
9月	27	84	29	51.8
10月	28	86	31	53.4
11月	29	94	29	51.8
12月	17	46	18	36.0
1月	16	45	16	32.0
2月	26	65	27	50.0
3月	38	117	40	69.0
合計	338	1,033	353	52.8
昨年	369	1,179	389	57.9
増減	-31	-146	-36	-5.1

## ②施設の設置目的にあった利用 ～キャンプ利用の定着～

新型コロナウイルス拡大以降、キャンプブームがピークアウトしつつある市場状況ですが、今年度も500件近くのご利用があり、当施設の認知度や満足度が高まっていることが利用状況維持の要因と考えております。

利用者の多くはリピート利用者の割合が多く、利用終了後に次回の利用予約をされる方がリピート利用者の約半数を占め、その結果『予約の取りづらい施設』という人気の高い施設に変わりつつあります。

また、いずれの利用者の方も『施設内の美観維持』『スタッフのサービスレベル』には引き続きご満足いただいております、当施設のリピート利用が定着されている要因と考えております。

### 【直近5カ年のキャンプ利用件数】

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数	65	215	562	491	493

## (2) 施設の利用状況について

新型コロナウイルス感染症に起因する行動制限が解除されたことを受け、施設利用者数が4年ぶりに10,000人を超えました。

利用状況においても引き続きキャンプ利用が最も多く、少人数での利用が続く中で、部活動やスポーツ団体の合宿、市内外学校等の自然体験や教養活動の利用も回復しており、徐々にではありますが、1団体(件)あたりの利用人数が増加傾向にあります。

また野外活動のほか、談話室を利用したヨガや教養講座等の利用など、新たな利用用途として当施設をご利用いただく機会も増えつつあります。

### 【直近5カ年の利用件数及び利用人数】

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数	732	618	1,228	1,314	1,258
人数	10,132	5,377	8,373	9,872	10,397

### 【令和5年度の利用目的割合】

	キャンプ	ドームテント	バーベキュー等	合宿	その他
件数	493	338	396	22	9
割合(%)	39.2	26.9	31.5	1.7	0.7

## (3) 安全対策と緊急時の対応

『安全は全てに優先する』という安全に関する基本理念のもと、施設内の日常的な巡視方法や手順を再確認し、施設・設備の危険箇所や異常箇所の発見、及び不審者の有無についてもチェックを行い、速やかな対応処置により危険を排除して安全確保に努めました。

- ・『危機管理マニュアル』を再確認し、災害発生時の対応、避難経路等をスタッフ及び利用者への周知徹底を図っています。
- ・平成27年に設置した展望台横ウッドデッキの腐食等による損傷が目立ち、設置以降で初めて全体改修を行い、設備のリニューアルを行いました。
- ・野生動物の施設内進入を防ぐための防護柵の設置や薬剤の散布など、利用者の安全に配慮した施設管理を行いました。

#### 【安全管理・危機管理に関する基本事項】

##### 事故防止

- ・ 日常の巡回巡視による危険箇所のチェックと改善の実施
- ・ 専門業者による定期点検と施設責任者による最終確認
- ・ 利用者への注意喚起

##### 衛生管理

- ・ 食品衛生責任者による、毎日の厨房管理や食器類の衛生管理
- ・ 感染症予防の対応
- ・ 施設内の消毒作業
- ・ スタッフによる巡回中の清掃

#### (4) 利用者ニーズの把握について

全利用者様に対しアンケート調査を行ったうえ、スタッフによる声掛けや施設ホームページに意見聴取のページを設け、多方面よりニーズの把握に努めました。

#### (5) 施設運営ルールの再徹底

##### ○施設設置条例・協定書等の理解

利用者に対して施設の利用条件や利用の案内を適切に行うために、本社スタッフも含めて施設設置条例・指定管理者基本協定書を理解するためのミーティングを実施したことに加え、利用案内・接遇に関する職場内研修を実施しました。

また次年度に新たな管理期間を迎えるにあたり、事業計画書内容の説明や運用方法、課題や問題点を洗い出し、スムーズな計画実施に向けてミーティングを行いました。



## (6) 施設維持管理について

令和5年度に実施した主要な維持管理と修理内容は次の通りです。

令和5年5月～令和5年10月の期間の月1回	業務内容：環境衛生管理業務（害虫駆除薬剤散布） 実施場所：厨房、談話室、事務所、トイレ、倉庫、機械室 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和5年5月8日	業務内容：消防設備総合点検（総合点検） 実施場所：管理棟内消防設備 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和5年7月13日	業務内容：男子小便器ピストンバルブ交換 実施場所：管理棟男子トイレ 実施者：施設職員
令和5年8月5日	業務内容：水漏れ修理 実施場所：芝生広場炊事場裏 実施者：有限会社瀬戸内工業所
令和5年11月6日	業務内容：消防設備総合点検（任意点検） 実施場所：管理棟内消防設備 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和5年11月6日	業務内容：電気設備点検（任意点検） 実施場所：管理棟内電気設備 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和5年11月6日	業務内容：ボイラー設備点検（任意点検） 実施場所：管理棟内ボイラー設備 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和5年12月7日	業務内容：柵補修作業 実施場所：芝生広場 実施者：施設職員
令和6年2月15日	業務内容：展望台蛍光灯LED変更工事 実施場所：展望台 実施者：苅田電工
令和6年2月20日	業務内容：駐車場区画整備（白線引き） 実施場所：駐車場 実施者：株式会社亀井産業
令和6年2月21日	業務内容：事務所蛍光灯LED変更工事 実施場所：事務所 実施者：苅田電工
令和6年2月21日	業務内容：天井補修作業 実施場所：談話室 実施者：施設職員
令和6年3月8日	業務内容：老朽化設備（ウッドデッキ）改修作業 実施場所：展望台横ウッドデッキ 実施者：施設職員
令和6年3月19日	業務内容：老朽化設備（木製テーブル、いす）改修作業 実施場所：ドームテント横 実施者：施設職員

## (7) 自主事業について

### ①物品販売事業（バーベキュー食材・用品提供・ゴミ袋販売）

実施概要：利用者の利便性向上のため、バーベキュー食材や地元産牡蠣の販売（取次）の実施、バーベキュー用品のレンタルを行いました。

実施期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

販売実績：バーベキュー食材	870,000円
【内訳】一般販売食材	180,000円
ドームテント食材	620,000円
牡蠣販売	70,000円
用品レンタル	83,200円
用品販売	174,600円
その他販売・レンタル	527,400円
【内訳】ウッドデッキ	343,000円
ゴミ袋販売	49,500円
焚火架台	134,900円

### ②ドームテント設置事業

実施概要：昨今の新たなアウトドアシーンで流行のグランピング施設を設置し、新規利用者層の開拓を図りました。

実施期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

利用実績：利用件数	338件
利用棟数	353棟
利用人数	1,019名（実数）
利用料収入	3,480,000円

### ③元旦施設無料開放（初日の出観覧会）

実施概要：毎年実施している元旦の初日の出観覧会を実施（施設無料開放）。コロナ禍の中、例年以上の方にご来場いただきました。

実施日：令和6年1月1日 午前6時30分～午前8時

来場者：約400名

### ④自動販売機設置

実施概要：来場者の利便性向上のため、玄関前に飲料水及びアイスクリームの自動販売機を設置しました。

実施期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

販売実績：187,887円（手数料収入）

令和5年度 指定管理者運営事業評価シート

1 評価対象施設

公の施設の名称	赤穂市立野外活動センター			
所在地	赤穂市御崎708番地1			
指定管理者	団体名： 神姫バスグループ共同事業体	指定期間	開始日	令和3年4月1日
	所在地： 姫路市花田町一本松字牛塚1-1		終了日	令和6年3月31日
選定方法	公募・非公募	評価実施年	指定期間3年のうち3年目	
施設設置目的	市民の健康づくりに寄与し、青少年の体力向上と情操の涵養を図り、自然に親しむ野外活動を普及振興する。			
主な実施事業	アウトドア用品レンタル事業、バーベキュー食材販売事業、アウトドアイベント開催等			

2 利用状況（目標と実績）

成果指標		単位	R3目標	R3実績	R4目標	R4実績	R5目標	R5実績
a	利用件数（市内）	件	370	614	390	644	410	629
	利用件数（市外）	件	214	614	235	670	260	629
b	実利用者数（市内）	人	6,200	3,257	6,630	4,297	7,100	4,721
	実利用者数（市外）	人	2,640	2,037	2,830	2,256	3,030	2,225
c	延利用者数（市内）	人	7,000	4,604	7,480	5,573	8,010	6,161
	延利用者数（市外）	人	3,000	3,769	3,210	4,299	3,440	4,236
d	施設使用料（市内）	円	0	0	0	0	0	0
	施設使用料（市外）	円	380,000	307,540	394,000	321,000	410,000	316,390
e	実費弁償料（市内）	円	450,000	361,670	465,000	187,780	480,000	426,600
	実費弁償料（市外）	円	650,000	3,260	665,000	150,000	680,000	280,760

3 指定管理業務にかかる収支状況

区分		R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	
収入計	A	15,229,481	15,997,353	15,946,837	
	指定管理料	9,600,000	9,600,000	9,600,000	
	利用料収入	C	672,470	658,780	1,023,750
	自主事業収入	5,017,461	5,738,573	5,323,087	
	その他	-60,450	0	0	
支出計	B	15,229,481	15,997,353	15,946,837	
	事業費	12,042,085	14,934,159	14,933,551	
	内、人件費	D	5,349,336	5,520,505	6,068,204
	内、再委託料	E	757,672	532,172	532,172
自主事業費	3,187,396	1,063,194	1,013,286		
事業収入	A-B	0	0	0	
利用料比率	C/A	4.4%	4.1%	6.4%	
人件費率	D/B	35.1%	34.5%	38.1%	
再委託費比率	E/B	5.0%	3.3%	3.3%	

- ・支出欄「D・E」は代表的な内訳を取り上げているため合計額とはならない。
- ・事業費は、該当年度及び過年度決算を記入する。また、右欄には、次年度予算を記載する。

補足説明

4 事業評価

評価区分	評価項目	自己評価	所管評価	
① サービスの履行	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。	B	B
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。	B	B
		事業計画に即し、計画的に研修等を実施している。	B	B
	第三者への委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切である。	B	B
		外部委託業者に対して協定書等を遵守しているか。	B	B
	法令順守等	法令・条例に基づき、必要な点検、報告等を行っているか。	B	B
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守しているか。	B	B
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	B	B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされているか。	B	B
		協定書等に従い、情報を適切に管理し、公表している。	B	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B	B
市との連絡調整を適切に行い、情報の共有が図れている。		B	B	
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	B	B	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	B	B	
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B	B	
財務状況	指定管理者の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	B	
総括	<b>【業務の実施体制】に関する評価【標準18項目/本施設18項目】</b>	B	B	
② サービスの質	施設管理	協定書等に従い、閉館日、閉館時間等を遵守している。	B	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B	B
	利用者対応	利用許可、利用料金の徴収、減免、還付等の受付業務を適切に行っている。	B	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	B	B
	事業運営	事業計画に即し、必須事業を実施している。	B	B
		施設の目的に沿った自主事業を実施している。	B	B
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
	維持管理	仕様書等に従い、野外活動センターの維持管理を適切に行っている。	B	B
		仕様書等に従い、野外活動センターの施設や設備の保守管理を行っている。	B	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	B	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B	B
	苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	B	B
		要望、苦情等を整理し、遅延なく市に報告している。	B	B
事業評価	利用者アンケート調査を実施し、その結果を利用者等に公表している。	B	B	
	利用者の利便性向上を図るため、自己評価を実施し、利用者等に公表している。	B	B	
提案事項	指定管理者の提案事項については、市と協議し、提案のとおり実施している。	B	B	
利用状況	利用者数、稼働率等は、目標に対し妥当な水準である。	A	A	
総括	<b>「業務の内容・水準」に関する評価【標準20項目/本施設20項目】</b>	B	B	
③ 安定性	経理事務	専用の口座等を備え適切に経理事務を行っている。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B	B
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	B	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B
総括	<b>「経費の収支等」に関する評価【標準4項目/本施設4項目】</b>	B	B	

所見 (成果・課題等)	【自己評価】 2年前に設置したドームテントの利用が若干減少したものの、当初想定を引き続き上回る利用があり、当施設の満足度や認知度の高さを伺える結果となった。その反面、施設の劣化や損傷などが目立つようになり定期的な整備は行うものの、全体改修計画を早期に実施する必要性があると考えている。 施設の利用については新型コロナウイルスによる行動制限解除後、学校やスポーツ団体の合宿等の利用が回復し、4年ぶりに年間利用者数10,000人を突破することとなった。 また引き続きキャンプ場としての人気も高く、リピート利用者はもとより、新規利用も増加傾向にあり、当施設の認知度の高さが伺える1年となった。		
	【所管評価】 ”キャンプブーム”を捉え、上手く利用者拡大に繋げることができたと評価する。デイキャンプやドームテントの利用も引き続き好調であるが、合宿利用としての施設活用のさらなる拡大が図られるよう、広報等の工夫に取り組んでもらいたい。		
前年評価	B	総合評価	B

\* 評価基準

自己評価・所管評価	A	優良	基協定書、仕様書、事業計画書等を遵守し、要求水準より優れている。
	B	良好	協定書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
	C	要改善	協定書等に定める要求水準を下まわっており、改善が必要と認められる。
総括	A	優良	評価基準項目が全てB以上であり、かつAが過半数である。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	評価基準にCが1割以上含まれる。
総合評価	A	優良	自己評価、所轄評価の「総括」にCが含まれず、かつAが過半数以上ある。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	自己評価、所轄評価の「総括」にCが2つ以上含まれる。